

Renderers Talk Vol.2

ARCHITECTURAL RENDERING EXHIBITION 2008 TOKYO

JAPAN
ARCHITECTURAL
RENDERERS
ASSOCIATION

レンダラーストークVOL.2 《プロレンダラーが自作を語る》

昨年に続き今年も『建築パース2008展』出展者のレンダラーに出展作品及び代表作の制作秘話や、その極意を会場で語っていただきます。

普段滅多に聴けない制作手法の細部、作品や仕事への想い、短いながらも貴重な時間になることと思います。



語り手

カドワキ・ノブオ

NOBUO KADOWAKI

株式会社 ジーマ

終戦間近の葛飾に生まれる。

絵が好きだった少年時代、看板屋、染色工房、印刷屋のデザイン室など

転々としたが、縁あって 建築パース制作会社「株式会社ドーム」に入社 1969年。

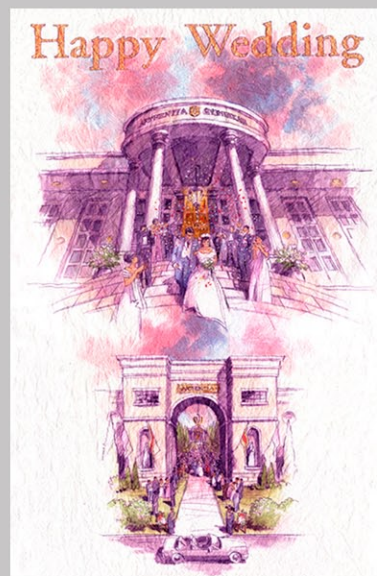
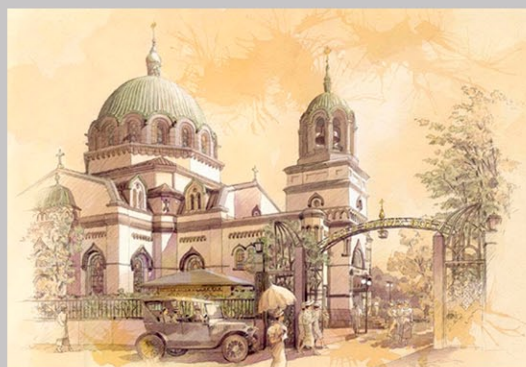
同時にアメリカのコマーシャルアート通信教育を受講、1971年卒業。

1972年 (有)ヒューマン・ファクター設立

1979年 日本アーキテクチュラル・レンダラーズ協会設立に参加

現在「株式会社 ジーマ」を主宰

地元、秦野市では高齢者を対象にスケッチ教室を開催している。



- 日時 : 2008年8月30日(土)
17:00~
- 会場 : 『建築パース2008東京展』会場
(銀座・伊東屋 9Fギャラリー)
- 入場無料 : ご自由に来場下さい。
- 司会(聞き手) : 宮崎岳彦 アトリエ・アルム

今回は40年近くもパース制作の仕事に携わって来られたカドワキさんを迎えてのトークショーとなります。氏は仕事へのコンピュータの導入を逸早く行い、当時はアニメーション制作なども手がけていらしたようです。ただ、そのままCGに没入しなかったところが氏たる所以。色気のある作品を描かれることにおいて、日本でTOPクラスのレンダラーと私は思っております。速描きの極意など、うかがってみたいものです。

主催 : 日本アーキテクチュラル・レンダラーズ協会(JARA)
www.jara-net.com